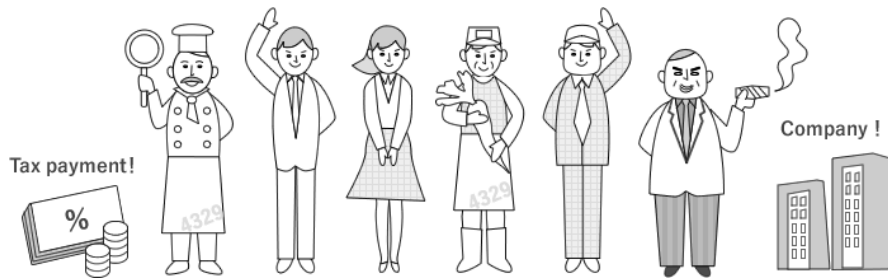


ミサツダ+プラス



概要資料

募集要項

受講対象者	副業しているサラリーマンの方 不動産オーナーの方 中小企業の経営者の方 自営業の方、個人事業主、フリーランスの方 副収入がある方、今後収入が見込める個人の方 インターネット上の物販やアフィリエイトで収入がある個人の方 株式投資や各種配当収入がある個人の方 確定申告をしている方 デザインや講師などで個人で収入がある方 50億円までの資産のある方 副業しているパートの方・主婦の方 その他個人で副収入がある方
応募資格	満20歳以上の日本国籍を持つ方
応募方法	インターネット上所定の応募フォームに必要事項を入力しご応募ください。
募集期間	2015年9月10日まで
入学後必要な書類	運転免許証等の現在住所がわかるもの 印鑑証明書 1通 パスポート
受講形態	東京オフィス内セミナールーム（予定）での講義、 及びインターネットを使ったウェブでの講義閲覧
受講期間	原則として9ヶ月
個人情報の取り扱いについて	応募で提供いただいた個人情報は、原則として以下の目的のために利用させていただきます。また、入学後守秘義務契約を結び、双方の情報を外部に出ないようにいたします。
費用	60万円（税別） ※合宿代・法人登記費用も込みです。 ※法人設立の印紙代、司法書士手数料、セミナー費用、コンサルティング費用、海外研修費用が含まれます。 国内の交通費・宿泊費、海外研修の航空券代は含まれません。 ※30日間全額返金保証いたします。（入学式から30日間）
お問い合わせ	グラン・アセット・パートナーズ株式会社 TEL：03-5770-6020 （お問い合わせ時間：土・日・祝日を除く 10:30～17:00）

カリキュラム

<p>第1回 2015年09/12 (土曜日) 14:00-17:00</p>	<p>個人と法人の税金の違いについて知る</p>	<p>所得税率、所得税計算 個人の所得区分について 法人税率について 社会保険料 複数の法人を持つ理由 法人化の基準</p>
<p>第2回 2015年10/10 (土曜日) 14:00-17:00</p>	<p>プライベート カンパニーは、これだけ メリットがある！</p>	<p>法人をつかうとは？ 法人の経費とは 繰越欠損金とは 相続</p>
<p>第3回 2015年11/14 (土曜日) 14:00-17:00</p>	<p>プライベート カンパニー、運営基礎</p>	<p>素朴な疑問 必要な費用・コスト 資本金について 合同会社の優位性 税務調査とは</p>
<p>第4回 2015年12/13 (土曜日) 18:00-21:00</p>	<p>プライベートカンパニーの損得を 「ケース別」に知る。運営応用編</p>	<p>個人の投資で副収入は？ 物販ビジネス 個人事業から法人成り サラリーマン大家 デイトレーダー コンサルタント・カウンセラー</p>
<p>第5回 2016年01/09 (土曜日) 14:00-17:00</p>	<p>法人の設立に必要な書類・手続きって どうなるの？</p>	<p>「消費税課税事業者」 「出資者」と「役員」のバランス 「定款」、「事業目的」について 銀行口座 コーポレートカード 社会保険</p>
<p>第6回 2016年02/20 (土曜日) 14:00-17:00</p>	<p>法人の設立後に必要な書類・手続きも 知っておこう</p>	<p>会社設立後に 提出する書類の意味 説立届出書(税務署・都(県)税事務所・市 区町村) 青色申告の承認申請書 源泉所得税の納期の特例の承認に関する申請書 消費税課税事業者選択届出書</p>
<p>第7回 2016年03/19 (土曜日) 18:00-21:00</p>	<p>具体的なプライベートカンパニー運営 を理解しよう</p>	<p>具体的な経費計上 役員報酬額について 領収書の秘密 加速償却の是非 消費税還付の原理とは 生命保険の活用法</p>

第8回 2016年04/15-17 18:00-21:00	香港 海外研修	日本では決して話せない秘密の税務の話
第9回 2016年05/14 (土曜日) 18:00-21:00	卒業式	

講義内容

まずは個人と法人の税金の違いについて知っておこう

- ◆自分の所得税の計算を出来ますか？
- ◆知っておくべき所得区分はたった3つ
- ◆事業所得とは、給与所得とは、雑所得とは
- ◆社会保険料をあわせてみると法人との差は歴然
- ◆サラリーマンや主婦は知恵次第で資産を殖やせる
- ◆中小企業の経営者や起業家はトクをする？（別の個人の会社をつくとどうなる？）
- ◆法人化をする新基準（サラリーマンの場合）
- ◆法人化をする新基準（専業主婦の場合）
- ◆法人化をする新基準（中小企業の社長の場合）
- ◆法人化をする新基準（個人事業主の場合）
- ◆番外編収入ゼロでも相続は法人化が有利な理由

プライベート カンパニーは、これだけメリットがある！

- ◆プライベートカンパニー（法人）をつくる、つかうということ
- ◆法人として給与を払う・もらうということ
- ◆認められる経費の幅が広い
- ◆大家さんは自分の会社
- ◆保険料控除を使いきれ！
- ◆交際費で悠々自適生活？
- ◆社員旅行はどうなる？
- ◆クルマは当然会社で買うべき
- ◆他にどんなものが経費扱いになるの？
- ◆税率の差を考える
- ◆損を貯金するという考え
- ◆自動的に相続対策になる

プライベート カンパニー、素朴な疑問

- ◆法人設立に必要な費用とは？
- ◆法人維持に必要なコストはどのくらい？
- ◆本社はどこにする？
- ◆官報に載るとはどういう意味？
- ◆妻や家族に対する給与はどうするの？

- ◆会社にばれないの？悪いことではないの？
- ◆会社にバレル圧倒的1位とは？
- ◆プライベートカンパニーは副業？就業規則違反？
- ◆投資の会社とその他の副業の会社ではどう違うの？
- ◆資本金の金額は実際のところどうすればいい？（1円で大丈夫？300万円いる？）
- ◆出資者の考え方とは？
- ◆なぜ合同会社が有利なの？
- ◆そもそも株もFXもやらないのに会社が必要ななの？
- ◆法人の多くは税金を払っていないけどそれはどうなるの？
- ◆元国税調査官だからわかるプライベートカンパニーに対する税務調査の本当のところ

プライベートカンパニーの損得を「ケース別」に知ろう！

- ◆個人の投資で副収入を得ている場合
 - ◆物販ビジネスの損得事例
 - ◆太陽光発電を個人から法人にする方法
 - ◆国内不動産・海外不動産のさじ加減
 - ◆個人コンサルタント・カウンセラーの場合
 - ◆サラリーマン大家さんの場合
 - ◆株・FXのデイトレーダーの場合
 - ◆投資（株、FX、長期積立等）で
- 絶対確実に100%勝てる場合は個人が有利

法人の設立に必要な書類・手続きってどうなるの？

- ◆税務上の大きな争点の一つ「消費税課税事業者」とは？
- ◆資産管理を賢く行うための「出資者」と「役員」のバランス
- ◆定款、事業目的に資産管理の秘密あり
- ◆日本法人の銀行口座は作りにくくなってきた
- ◆設立後すぐに持てるコーポレートカードとは？
- ◆社会保険はどうするの？

法人の設立後に必要な書類・手続きも知っておこう

- ◆案件に応じてやり方を理解する
- ◆会社設立までの流れ

会社設立後に 提出する書類の意味

- ・ 説立届出書(税務署・都(県)税事務所・市 区町村)の本当の意味
- ・ 青色申告の 承認申請書・源泉所得税の納期の特例の承認に関する申請書とは
- ・ 消費税課税事業者選択届出書とは
- ・ 消費税課税期間特例選択届出書とは
- ・ 消費税簡易 課税制度選択届出書とは

具体的なプライベートカンパニー運営を理解しよう

- ◆具体的に経費をどう使うのか?
- ◆役員報酬はいくらに設定すべきか (サラリーマンの場合)
- ◆役員報酬はいくらに設定すべきか (専業主婦の場合)
- ◆役員報酬はいくらに設定すべきか (個人事業主の場合)
- ◆役員社宅の実際のところ
- ◆宛名不要!?税務署が絶対言わない領収書の秘密
- ◆中古不動産の加速償却の是非
- ◆海外の不動産投資信託について
- ◆消費税還付の原理とは
- ◆生命保険はもっと活用出来る